

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2024 年 第 31 週（7 月 29 日～8 月 4 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症		報告なし		
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7 人	類型	患者 4 人、 無症状病原体保有者 3 人 血清型 O157 2 人（内 1 名は OUT 同時検出）、 O26 1 人、O55 2 人、不明 2 人
四類感染症	類鼻疽	1 人	推定感染地域	ベトナム
	レジオネラ症	4 人	病型	肺炎型 4 人
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4 人	菌種	<i>Enterobacter</i> sp. 2 人、 <i>Citrobacter</i> sp. 1 人、 <i>Klebsiella</i> sp. 1 人
	急性脳炎	1 人	病原体	不明
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人	血清群	A 群
	後天性免疫不全症候群	2 人	病型	AIDS 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
	侵襲性肺炎球菌感染症	1 人		
	梅毒	4 人	病型	早期顕症Ⅰ期 2 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
	百日咳	5 人	年齢階級	6 歳 1 人、9 歳 1 人、10 歳代 3 人

## &lt; 定点把握対象疾患の患者情報 &gt;

新型コロナウイルス感染症（12.52→11.11：図 1-1, 2, 3）の定点当たり報告数は、前週に比べてわずかに減少した。保健所別では幸手（19.93）保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、前年の同週と比較して、60 歳以上の割合が高い（16.5%→26.1%）。基幹定点における入院患者の報告は 101 人（前週 78 人）であり、年齢階級別では、65 歳以上が全体の約 79%となっている。手足口病（14.09→9.18：図 2-1, 2）の定点当たり報告数は、第 28 週をピークに減少が続いているものの、依然として高い水準にある。保健所別では、南部（18.20）保健所管内からの報告が特に多い。年齢階級別では、1 歳及び 2 歳からの報告が多く、全体の約 44%となっている。ヘルパンギーナ（2.94→1.91：図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、保健所別で見ると、南部（7.80）保健所管内からの報告が依然として多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 2 人、流行性角結膜炎 37 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、細菌性髄膜炎 2 人、無菌性髄膜炎 2 人、マイコプラズマ肺炎 32 人、インフルエンザ（入院）1 人の報告があった。マイコプラズマ肺炎（図 4）の報告数は前週に比べて大きく増加し、第 27 週以降、増加傾向が続いている。好発年齢を年齢 3 歳階級別でみると、小学校低学年にあたる 6～8 歳で 12 人、小学校高学年にあたる 9～11 歳で 10 人となっており、6～11 歳の報告が全体の約 69%であった。また、今週の報告は全て 18 歳未満であった。

## &lt; 定点医療機関へのお願い &gt;

2024 年第 32 週（8 月 5 日～8 月 11 日）分につきましては、8 月 13 日が集計日となっております。8 月 12 日が祝日のため、長期休診等により報告できない場合は、事前の報告に御協力をお願いいたします。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL：<http://www.nih.go.jp/nid/ja/from-ids.html>）で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第31週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図 1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

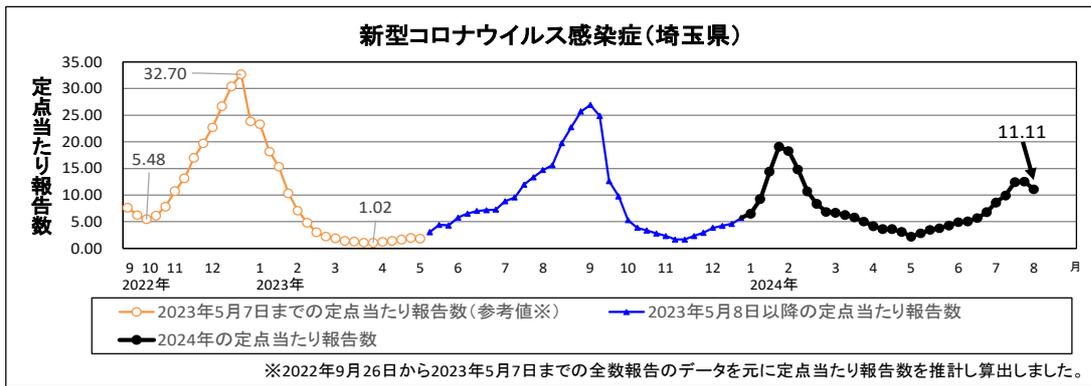


図 1-2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移（2024年第29週～第31週）

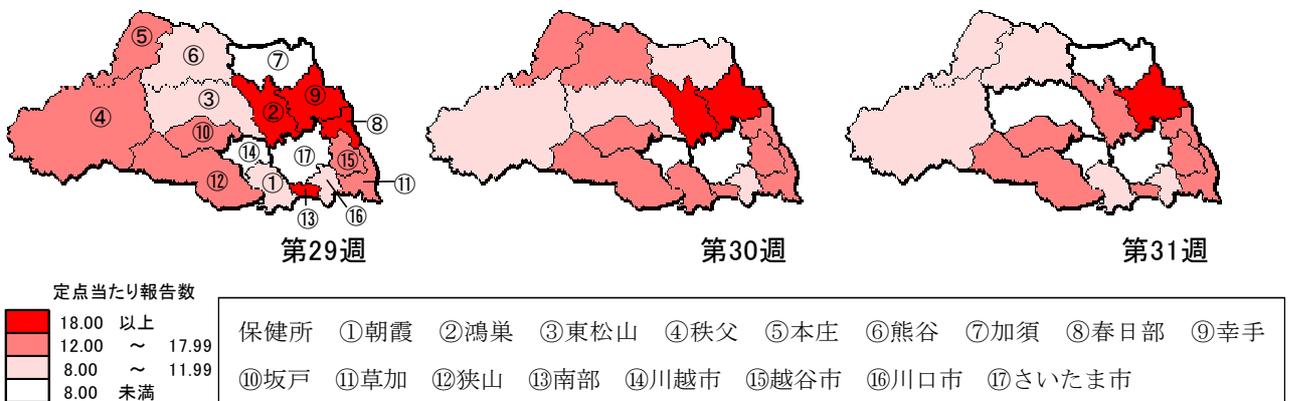
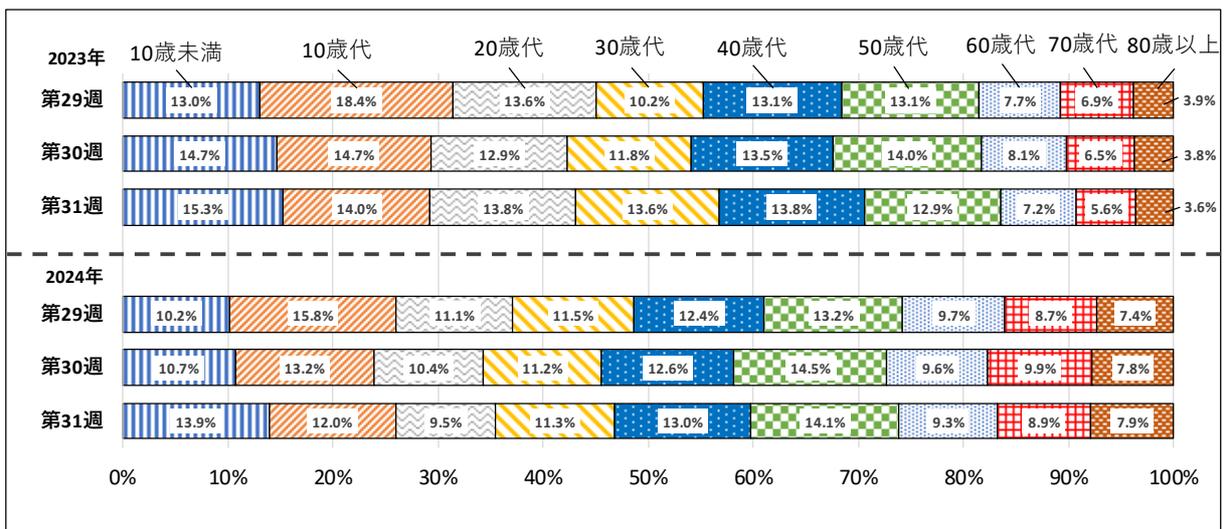


図 1-3 新型コロナウイルス感染症の年齢階級別報告割合の推移（2024年第29週～第31週）





感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第31週)

(2024年8月6日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢			パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	7	87			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		26	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		2
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽	1	1
チクングニア熱			レジオネラ症	4	70
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		5	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢		14	侵襲性肺炎球菌感染症	1	62
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		8	水痘(入院例に限る)		1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	56	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			梅毒	4	251
急性脳炎	1	17	播種性クリプトコックス症		7
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	83	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	2	21	百日咳	5	54
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		15	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第31週

7月29日～8月4日)

保 健 所	報告数 #1	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 59	2,900	94	85	386	618	27	1,505	36	50	314	8	2	37	2	2	32	-	-	1	101	
	定点当たり	0.23	11.11	0.57	0.52	2.35	3.77	0.16	9.18	0.22	0.30	1.91	0.05	0.05	0.88	0.17	0.17	2.67	-	-	0.08	8.42
朝 霞	報告数 6	247	17	-	45	64	1	190	3	10	26	-	-	3	1	1	3	-	-	-	12	
	定点当たり	0.26	10.74	1.13	-	3.00	4.27	0.07	12.67	0.20	0.67	1.73	-	-	0.75	1.00	1.00	3.00	-	-	-	12.00
鴻 巣	報告数 2	281	5	25	34	49	-	121	1	4	6	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.11	14.79	0.42	2.08	2.83	4.08	-	10.08	0.08	0.33	0.50	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数 1	49	-	-	6	38	2	31	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	
	定点当たり	0.13	6.13	-	-	1.20	7.60	0.40	6.20	-	0.20	0.40	-	-	-	-	1.00	-	-	-	4.00	
秩 父	報告数 -	45	-	2	1	-	-	14	-	1	4	-	*	*	-	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	-	9.00	-	0.67	0.33	-	4.67	-	0.33	1.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-	1.00	
本 庄	報告数 1	61	-	-	1	-	1	19	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	定点当たり	0.14	8.71	-	-	0.25	-	4.75	-	-	1.00	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
熊 谷	報告数 2	134	3	2	20	31	-	63	-	4	22	-	-	1	-	-	-	-	-	-	15	
	定点当たり	0.15	10.31	0.38	0.25	2.50	3.88	-	7.88	-	0.50	2.75	-	-	0.50	-	-	-	-	-	15.00	
加 須	報告数 1	65	-	1	1	-	-	61	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	
	定点当たり	0.10	6.50	-	0.17	0.17	-	10.17	-	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	4.00	
春 日 部	報告数 6	129	8	9	41	25	3	81	-	4	9	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.60	12.90	1.33	1.50	6.83	4.17	0.50	13.50	-	0.67	1.50	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数 3	279	13	8	35	11	3	56	-	3	12	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.21	19.93	1.44	0.89	3.89	1.22	0.33	6.22	-	0.33	1.33	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数 2	155	5	1	9	40	-	60	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
	定点当たり	0.20	15.50	0.83	0.17	1.50	6.67	-	10.00	-	0.17	0.50	0.17	-	-	-	-	-	-	-	10.00	
草 加	報告数 9	315	4	3	33	33	2	79	3	4	21	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.47	16.58	0.33	0.25	2.75	2.75	0.17	6.58	0.25	0.33	1.75	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数 8	331	6	5	54	29	-	153	-	-	27	-	2	3	-	-	1	-	-	-	9	
	定点当たり	0.32	13.24	0.38	0.31	3.38	1.81	-	9.56	-	-	1.69	-	0.40	0.60	-	-	1.00	-	-	9.00	
南 部	報告数 3	108	18	6	30	40	-	91	8	3	39	1	-	1	-	-	4	-	-	-	10	
	定点当たり	0.38	13.50	3.60	1.20	6.00	8.00	-	18.20	1.60	0.60	7.80	0.20	-	1.00	-	-	4.00	-	-	10.00	
川 越 市	報告数 1	82	1	5	15	10	-	96	1	-	14	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.07	5.86	0.13	0.63	1.88	1.25	-	12.00	0.13	-	1.75	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数 5	181	1	3	10	50	2	44	1	1	9	-	-	-	-	-	8	-	-	-	12	
	定点当たり	0.38	13.92	0.13	0.38	1.25	6.25	0.25	5.50	0.13	0.13	1.13	-	-	-	-	8.00	-	-	-	12.00	
川 口 市	報告数 7	171	7	5	23	95	5	131	14	5	68	-	-	4	-	-	7	-	-	-	7	
	定点当たり	0.35	8.55	0.54	0.38	1.77	7.31	0.38	10.08	1.08	0.38	5.23	-	-	1.00	-	-	7.00	-	-	7.00	
さいたま市	報告数 2	267	6	10	28	103	8	215	5	9	46	4	-	24	1	-	9	-	-	-	15	
	定点当たり	0.05	6.21	0.21	0.36	1.00	3.68	0.29	7.68	0.18	0.32	1.64	0.14	-	2.67	1.00	-	9.00	-	-	15.00	

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

8月 6日 13:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2024年第31週 7月29日～8月4日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	59	-	1	3	1	1	2	2	1	3	4	4	6	2	9	5	5	5	3	1	1
新型コロナウイルス感染症	2,900	25	33	79	40	34	29	31	41	35	21	36	205	144	275	329	377	409	269	258	230
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	94	9	17	43	18	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	85	-	4	8	10	10	16	8	8	4	3	3	7	1	3						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	386	1	2	23	24	24	39	54	56	46	29	21	44	5	18						
感染性胃腸炎	618	4	45	76	59	75	50	72	53	29	26	24	47	7	51						
水痘	27	-	3	2	2	-	1	1	3	5	5	2	3	-	-						
手足口病	1,505	11	111	391	273	180	179	143	69	45	25	19	27	6	26						
伝染性紅斑	36	-	-	3	3	-	11	1	9	5	1	3	-	-	-						
突発性発しん	50	1	8	26	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	314	1	13	63	74	33	53	32	18	10	10	2	2	2	1						
流行性耳下腺炎	8	-	1	1	-	-	1	-	2	-	2	-	1	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
流行性角結膜炎	37	1	-	3	2	1	2	1	2	-	-	1	3	-	1	10	7	1	1	1	1
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-				
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1			
マイコプラズマ肺炎	32	-	3	19	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
新型コロナウイルス感染症(入院)	101	4	1	-	-	-	4	1	2	1	-	2	1	1	4	4	76				

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第29週 (7月15日～7月21日)

令和6年8月7日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:**インフルエンザの定点当たり報告数は第25週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.13)、愛媛県(0.85)、山口県(0.75)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は51例と前週と比較して増加した。都道府県別では20都道府県から報告があり、年齢別では0歳(2例)、1～9歳(18例)、10代(3例)、20代(3例)、40代(1例)、50代(4例)、60代(3例)、70代(7例)、80歳以上(10例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(31.08)、宮崎県(29.72)、鹿児島県(27.38)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は3,827例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(105例)、1～9歳(85例)、10代(42例)、20代(41例)、30代(61例)、40代(101例)、50代(196例)、60代(313例)、70代(985例)、80歳以上(1,898例)であった。

**小児科定点報告疾患(主なもの):**RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(5.04)、愛媛県(4.95)、福岡県(4.90)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岩手県(2.10)、北海道(1.36)、山形県(1.29)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福岡県(5.62)、鳥取県(4.89)、宮崎県(4.11)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(8.14)、福井県(4.48)、群馬県(4.02)である。手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は三重県(27.56)、富山県(21.76)、静岡県(20.90)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は茨城県(0.67)、東京都(0.43)、青森県(0.36)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は静岡県(4.51)、埼玉県(3.46)、佐賀県(3.22)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第26週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は香川県(0.18)、宮城県(0.13)、兵庫県(0.12)である。

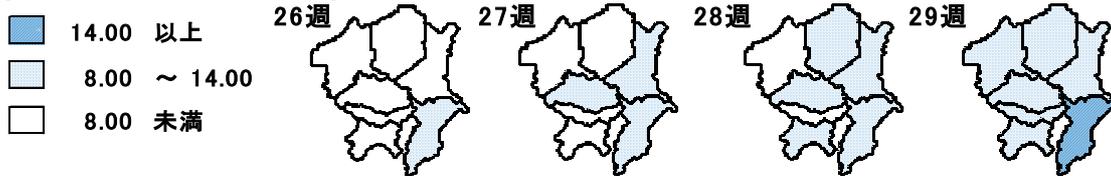
**基幹定点報告疾患:**マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大阪府(2.28)、佐賀県(2.00)、福井県(1.83)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は横ばいであった。4都道府県から5例報告があり、年齢別では1～4歳(2例)、5～9歳(1例)、10代(1例)、70歳以上(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2024年 第29週(7月15日～7月21日): 通巻第26巻 第29号 より

## <関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、千葉県(14.87)からの報告が多い。

### 新型コロナウイルス感染症



2024年 29週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 1,843 定点当たり 0.37	449 0.29	70 0.58	10 0.13	15 0.18	55 0.21	98 0.48	121 0.29	80 0.22
新型コロナウイルス感染症	報告数 67,334 定点当たり 13.62	16,848 10.99	1,596 13.30	790 10.39	868 10.21	3,247 12.44	3,018 14.87	3,563 8.50	3,766 10.21
RSウイルス感染症	報告数 5,274 定点当たり 1.68	496 0.52	37 0.49	42 0.88	41 0.77	119 0.73	67 0.53	97 0.37	93 0.40
咽頭結膜熱	報告数 1,576 定点当たり 0.50	401 0.42	23 0.31	12 0.25	59 1.11	97 0.59	62 0.49	62 0.23	86 0.37
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 7,499 定点当たり 2.39	2,207 2.29	275 3.67	57 1.19	105 1.98	483 2.95	414 3.29	452 1.71	421 1.81
感染性胃腸炎	報告数 9,085 定点当たり 2.89	2,895 3.01	158 2.11	81 1.69	213 4.02	648 3.95	419 3.33	775 2.94	601 2.59
水痘	報告数 526 定点当たり 0.17	163 0.17	3 0.04	5 0.10	10 0.19	38 0.23	19 0.15	38 0.14	50 0.22
手足口病	報告数 36,797 定点当たり 11.72	13,085 13.60	747 9.96	695 14.48	266 5.02	3,004 18.32	1,622 12.87	3,679 13.94	3,072 13.24
伝染性紅斑	報告数 388 定点当たり 0.12	315 0.33	50 0.67	5 0.10	3 0.06	27 0.16	37 0.29	113 0.43	80 0.34
突発性発しん	報告数 809 定点当たり 0.26	238 0.25	18 0.24	17 0.35	19 0.36	42 0.26	35 0.28	62 0.23	45 0.19
ヘルパンギーナ	報告数 6,134 定点当たり 1.95	2,547 2.65	130 1.73	56 1.17	118 2.23	568 3.46	348 2.76	644 2.44	683 2.94
流行性耳下腺炎	報告数 134 定点当たり 0.04	50 0.05	7 0.09	-	4 0.08	6 0.04	8 0.06	14 0.05	11 0.05
急性出血性結膜炎	報告数 16 定点当たり 0.02	2 0.01	-	-	-	-	-	-	2 0.04
流行性角結膜炎	報告数 325 定点当たり 0.46	171 0.81	25 1.47	7 0.58	4 0.29	39 0.93	26 0.74	18 0.46	52 1.00
細菌性髄膜炎 #2	報告数 14 定点当たり 0.03	5 0.06	-	-	-	1 0.08	1 0.11	3 0.12	-
無菌性髄膜炎	報告数 15 定点当たり 0.03	1 0.01	-	-	-	-	-	-	1 0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数 339 定点当たり 0.70	76 0.87	9 0.69	-	2 0.22	17 1.42	8 0.89	28 1.12	12 1.00
クラミジア肺炎 #3	報告数 1 定点当たり 0.00	1 0.01	-	1 0.14	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 5 定点当たり 0.01	2 0.02	2 0.15	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

7月に採取された手足口病の検体は10検体で、コクサッキーウイルスA6型が7件、コクサッキーウイルスA10型が1件検出されました。5月から7月に計37検体が採取され、コクサッキーウイルスA6型が26件検出されており、流行の主流型となっています。

## 細菌検出状況

三類感染症						令和6年7月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	5月	6月	7月	備考(7月分)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157		4	2	4	H7(VT2):1, H7(VT1&2):3
	腸管出血性大腸菌O26		4	2		
	腸管出血性大腸菌O111			1		
	腸管出血性大腸菌その他		6	6	3	O91:HUT(VT1&2):1, OUT:H18(VT1&2):2

四類感染症						令和6年7月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	5月	6月	7月	備考(7月分)
ブルセラ症	<i>Brucella</i> 属菌			1 (1)		
ライム病	ライム病ボレリア		1 (1)			
類鼻疽	<i>Burkholderia pseudomallei</i>			1 (1)		
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		3			
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)				6	

( )内は海外感染例再掲

五類感染症(全数把握)						令和6年7月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	5月	6月	7月	備考(7月分)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>		1	1	1	
	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		1			
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex		2	4		
	<i>Escherichia coli</i>		2	1		
	<i>Serratia marcescens</i>		1			
	その他CRE		1	2	1	<i>Citrobacter freundii</i> complex:1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌( <i>Streptococcus pyogenes</i> )		7	5	2	
	B群レンサ球菌( <i>Streptococcus agalactiae</i> )		1			
	C群レンサ球菌		2	3		
侵襲性髄膜炎菌感染症	<i>Neisseria meningitidis</i>		1			
播種性クリプトコックス症	<i>Cryptococcus</i> 属真菌		1	1		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	薬剤耐性アシネトバクター属菌			1		

五類感染症(定点把握)						令和6年7月31日現在
臨床診断名	病原体名	採取月	5月	6月	7月	備考(7月分)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群レンサ球菌( <i>Streptococcus pyogenes</i> )		1			

# ウイルス検出状況

## 全数把握対象疾患

四類感染症 令和6年7月31日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		5月	6月	7月	累計
E型肝炎	検体数	3	4	2	32
	E型肝炎	3	2	2	19
A型肝炎	検体数	2	2	2	15
	A型肝炎				3
エムボックス	検体数				1
	エムボックス				
デング熱	検体数		2		9
	デング		2		4

五類感染症 令和6年7月31日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				
		5月	6月	7月	累計	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	13	12	20	144	
	サイトメガロ	4	2	12	34	
	ヒトヘルペス 6	1		1	2	
	パラインフルエンザ 3			1	1	
	アデノ 1	1			1	
	アデノ 2	2		2	2	
	アデノ 3			2	2	
	検査中		2	10	12	
	風しん	検体数			5	9
	風しん	風しん				
麻疹	検体数	9	10	3	101	
	麻疹					

## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ\* 令和6年7月31日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	採取月	採取月												累計	その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
インフルエンザ	検体数	130	75	59	28	9	5	3							309	新型コロナウイルス(14)、RS(1)、ヒトメタニューモ(1)、パラインフルエンザ 3(1)、コロナ NL63(1)
	インフルエンザ AH1pdm09	20	5	4	5	6	4								44	
	インフルエンザ AH3	50	8	6	2	2		1							69	
	インフルエンザ B(ビクトリア)	55	59	46	19										179	
	検査中							2							2	

\*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く) 令和6年7月31日 現在(累計: 令和6年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月												累計	その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
RSウイルス 感染症	検体数	16	6	18	16	24	35	32							147	ライノ(1)
	RS				4	2	4	3							13	
	検査中				4	1	3	1							9	
咽頭結核熱	検体数	1					3	2							4	アデノ nt(1)
	アデノ 2															
	アデノ 3	1													1	
	アデノ 4															
感染性胃腸炎	検体数	8	5	7	2	4	5	8							39	アデノ 40/41(1)、アデノ 3(1)、アデノ nt(1)、コクサッキー A6(2)、パレコ(1)、ライノ(5)
	ノロ	5	2	5	2	1	1	1							17	
	サボ	2		1	1	1	1	1							6	
	アストロ		1												3	
	ロタ(A)														3	
手足口病	検体数	1				13	14	10							38	ライノ(3)、EB(2)、サイトメガロ(1)
	コクサッキー A4															
	コクサッキー A6					10	9	7							26	
	コクサッキー A10						2	1							3	
	コクサッキー A16															
	エンテロ A71						1								1	
突発性発しん	検体数							2							2	
	ヒトヘルペス 7							1							1	
	検査中							1							1	
ヘルパンギーナ	検体数			1	3		7	5							16	ライノ(1)
	コクサッキー A4				1										1	
	コクサッキー A6				1		1	2							4	
	コクサッキー A10						3								3	
	検査中							3							3	
流行性 角結膜炎	検体数	1			2	1	2								6	
	アデノ 3														1	
	アデノ 37	1				1	1								2	
	アデノ 54															
	アデノ 56				1										1	
無菌性髄膜炎	検体数	5	1	10	5	4		4							29	
	検査中															

## 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	採取月												累計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ様疾患	検体数	330	259	236	133	159	168	159							1444
	新型コロナウイルス	128	96	99	23	52	77	55							530
	インフルエンザ AH1pdm09	21	6	7	5	6	4	1							50
	インフルエンザ AH3	49	8	6	2	2		1							68
	インフルエンザ B(ビクトリア)	56	60	48	21										185
	ヒトメタニューモ	7	9	10	5	1	1	1							34
	RS	4	9	7	14	5	10	5							54
	コロナ HKU1				1	1									2
	コロナ NL63	3	10	6	1	1	1	1							22
	コロナ OC43	2	1				1	1							5
	コロナ 229E	2		3	1										6
	パレコ														2
	ライノ	10	14	11	18	26	17	10							106
	ボカ	1		1	1	10	8	6							27
	パラインフルエンザ 1			2	4	1	5	3							16
	パラインフルエンザ 3				4	18	14	8							44
	エンテロ						2	2							4
	アデノ	10	9	5	2	10	4	4							44
	マイコプラズマ				3			1							4
	検査中							41							41

この情報に関してのお問い合わせは、感染症情報センター(感染症疫学情報担当) 0493-59-9325へ

感染症発生動向調査  
2024年

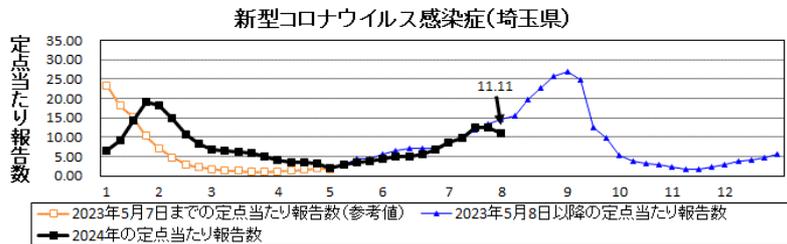
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第4週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第5週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第6週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第7週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第8週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第9週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第10週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第11週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第12週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第13週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第14週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第15週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第16週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第17週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第18週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第19週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第20週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第21週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第22週](#)
- [▶ 感染症の流行状況 2024年 第23週](#)

## 感染症の流行状況 2024年 第31週

2024年第31週（7月29日～8月4日）の要点

[新型コロナウイルス感染症](#)の定点当たり報告数は、前週に比べてわずかに減少しました。

[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	→	★	<a href="#">手足口病</a>	↓	★★★★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↓	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↓	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	↓	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン